2012 年 5 月 7 日

2012 年度　JT アジア奨学金制度

～ 2012 年度奨学生の決定について～

JT（本社：東京都港区、社長：木村　宏）は、アジア各国の人材育成を目的とした「JT アジア奨学金制度」を設けており、2012 年度は 12 名の私費留学生に対し奨学金を給付することを決定しました。

JT グループは、社会と共生する「良き企業市民」であることを目指し、「JT グループの社会貢献活動の基本方針」を定め、「社会福祉」、「文化・芸術」、「環境保全」、「被災地支援」を重点分野とし、様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

その活動の一環として、「JT アジア奨学金制度」は、国際交流の推進とアジア各国の人材育成に寄与する事を目的に 1998 年度より 15 年間継続実施しており、一昨年度からは、より幅広く日本へ私費留学している留学生に奨学金受給の機会を提供するため、募集エリアを全国に拡大しております。

本制度では、アジア地域諸国から来日し、全国にある JT の指定する 37 大学の大学院修士課程および博士課程に在学または入学が決定している私費留学生を対象としています。給付人員は、毎年 10 名程度で、月額 15 万円の奨学金を最長 2 年間にわたり給付しており、給付 2 年目の奨学生を含め、延べ 20 名程度に対し支援を行なっています。

2012 年度の新規奨学生は、12 名（男性 6 名、女性 6 名）で、これまで支援を行なってきた 160 名とあわせて、延べ 172 名（13 カ国）の留学生を支援する事となります。

JT では、奨学生に対し、日本での修学や研究を支援するだけでなく、日本の文化を体験するイベントや JT の若手社員との交流会、工場などの施設見学などを企画し、日本の文化や歴史また弊社への理解を深めていただく機会を提供しています。

なお、5 月 10 日に JT 本社にて「奨学金給付証交付式」を行ないます。
「奨学金給付証交付式」ならびに、これまでの JT アジア奨学生数の概要は、別紙のとおりです。

JT 本社　IR 広報部　　〒105-8422　東京都港区虎ノ門２丁目２番１号　TEL 03-5572-4291

別　紙

1．2012 年度 JT アジア奨学生「奨学金給付証交付式」について

日　時　　2012 年 5 月 10 日（木）　　16：30～17：00

場　所　　JT 本社ビル（東京都港区虎ノ門 2-2-1）34 階

出席者　　2012 年度 JT アジア奨学生（新規生）　12 名

JT　代表取締役副社長　　志水　雅一

JT　CSR 推進部長　　髙木　龍治

JT　同部 社会貢献室長　　鈴木　正弘

2．JT アジア奨学生数（1998 年度～2012 年度）

年度＼出身	中国	韓国	台湾	ベトナム	インドネシア	モンゴル	バングラデシュ	マレーシア	ネパール	タイ	スリランカ	パキスタン	ミャンマー	計(名)
1998	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
1999	3	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	9
2000	8	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
2001	5	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
2002	5	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13
2003	7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
2004	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
2005	6	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	11
2006	8	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	11
2007	5	4	0	1	2	0	0	1	0	1	0	0	0	14
2008	8	3	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	15
2009	4	3	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	12
2010	9	1	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	15
2011	8	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	12
2012	5	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
計(名)	87	44	12	8	4	4	3	2	2	2	2	1	1	172